

令和8年熊本地震（7月28日 M7.1）の震源断層モデル(暫定)

基準期間：2026年7月21日 15:00 – 2026年7月28日 14:59 JST（迅速（Q5.1）解）
比較期間：2026年7月28日 18:00 – 2026年7月29日 05:59 JST（迅速（Q5.1）解）
固定局：上対馬（950456）

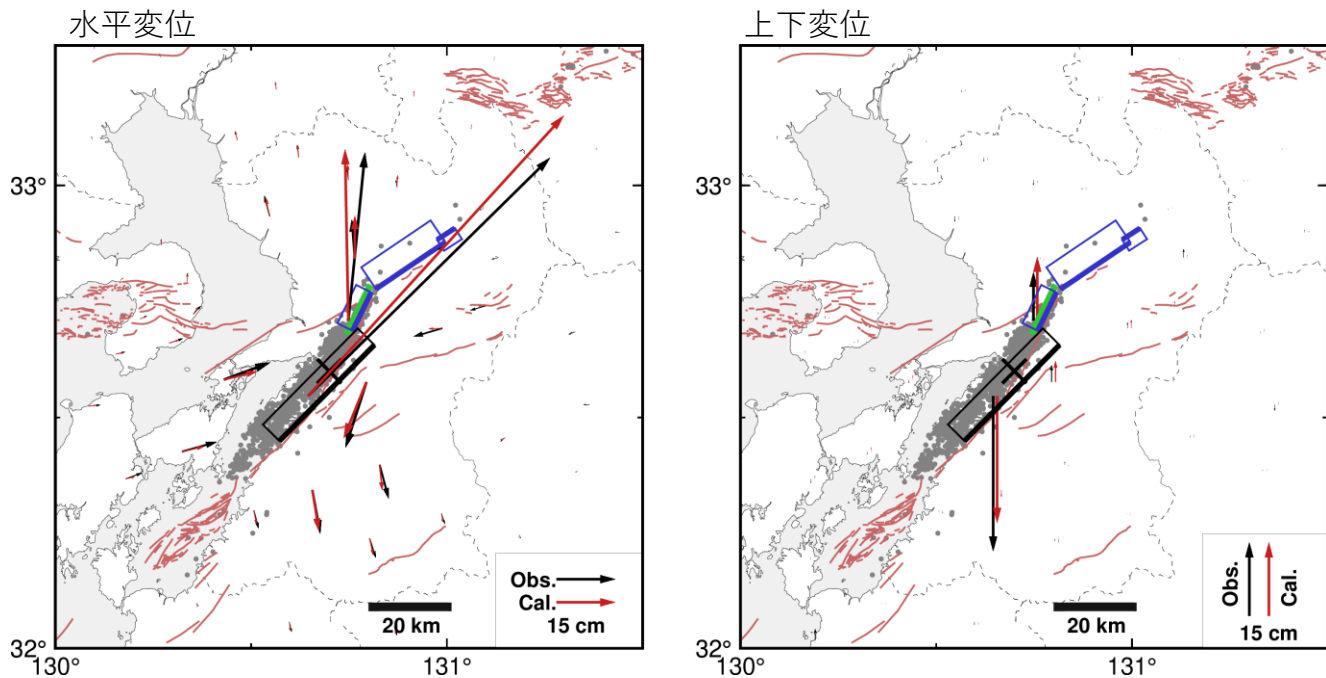


図1 推定された震源断層モデル。点は本震発生から7月29日05:59までに発生した震源（気象庁自動震源）。黒矩形は推定された震源断層モデル。緑矩形と青矩形は、平成28年（2016年）熊本地震（4月14日M6.5と4月16日M7.3）の震源断層モデル（矢来・他 2016）を示す。太線は断層上端を示す。矢印は変位の観測値（黒）及び計算値（赤）を示す。×印は今回の地震の震央。赤線は主要活断層帯を示す（地震調査研究推進本部より）。

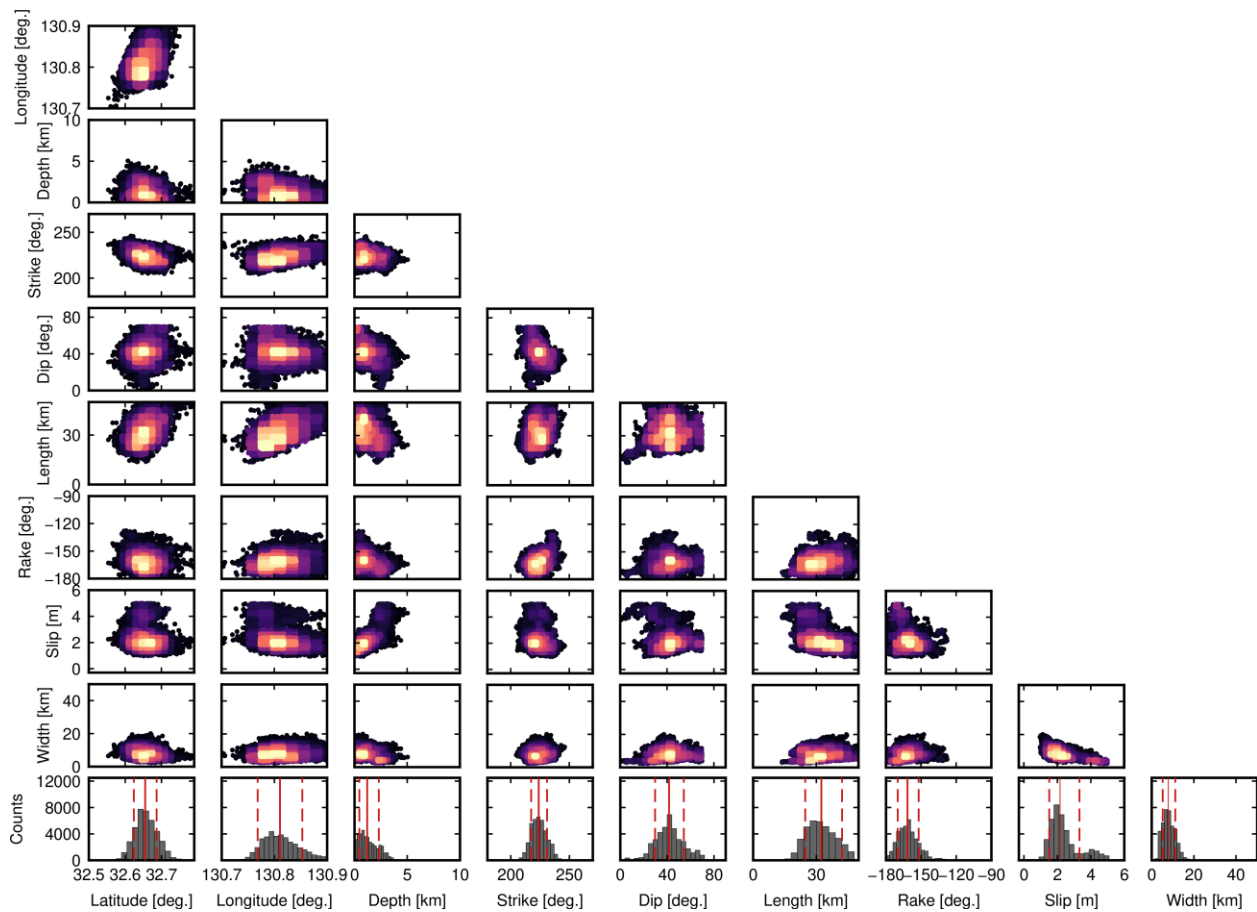
表1 推定された震源断層モデルパラメータ。

緯度 [度]	経度 [度]	上端深さ [km]	長さ [km]	幅 [km]	走向 [度]	傾斜 [度]	すべり角 [度]	すべり量 [m]	Mw
32.655 (0.031)	130.810 (0.424)	1.20 (0.923)	32.37 (8.73)	7.86 (3.00)	223.85 (6.81)	41.62 (12.24)	-161.69 (8.95)	2.16 (0.90)	6.81

VR: 95.37%

- 震源断層モデルのパラメータはマルコフ連鎖モンテカルロ（MCMC）法を用いて推定した。
- 位置は断層の左上端を示す。括弧内は誤差（1σ）を示す。
- Mwの計算においては、剛性率を40GPaと仮定した。

(参考 1) コーナープロット



(参考 2) 推定された震源断層モデル拡大図

